



【国語科「言葉のじゅんぴ運動」】

新しい学年での学習が始まりました。国語科の学習の導入として、4年生は「力を合わせて ばらばらに」、5年生は「ひみつの言葉を引き出そう」という「話すこと・聞くこと」に関わるゲームを行いました。

グループに分かれて話し合う中で、聞き手は話し手が伝えたいことを捉えようと、真剣に耳を傾けていました。

ゲームの回数を重ねるごとに、会話のこつをつかみ、上手な話し方、聞き方ができるようになりました。

【学活「運動会」について】

学級活動では、司会、記録などの役割を決めて、「運動会のスローガン」について話し合い、学級としての案をまとめました。

後日行われた代表委員会で、4・5年生が出した案が採用され、話し合いが実を結んだことに喜びを感じていました。



【委員会活動】

今年度の委員会活動が始まりました。4年生にとっては初めての委員会活動です。

「お昼の放送」の初仕事を終えた仲間が教室に帰ってくると、クラス全員が温かい拍手で迎えていました。お互いの頑張りを認め合えるところが4・5年生のよいところです。

【4年総合「伝えよう！外海の魅力」】

3・4年生合同で行う総合的な学習の時間には、「伝えよう！外海の魅力」というテーマで、ふるさと外海に関する学習を行っています。「外海の魅力とは？」という問いに、子どもたちは数多くの考えをもっています。

写真は、今年度の総合でどんな学習をしたいか話し合っている様子です。子どもたちはふるさとについて学ぶこと、地域の人と関わることを楽しみにしています。

【5年家庭科「クッキングはじめの一歩」】

5年生の家庭科の学習が始まりました。初めての調理実習では、ほうれん草をゆでて食べました。手順を一つ一つ確認しながら、慎重に調理をしていました。自分でゆでたほうれん草は、いつもとは、ひと味が違ったようです。次回はじゃがいもと卵をゆでる調理に挑戦します。